

現況把握と可能性調査のための調書書式案

シート 1：下水およびその他の汚水処理施設（し尿・浄化槽汚泥、農業集落排水、コミュニティプラント等）

事業者名	処理場名	所在地	供用開始年 (西暦)	経過年数 (年)	処理人口 (人)	流入水量 (m ³ /日)	うち他施設 からの受入分	主な 汚水処理方式	他施設からの 汚泥受入有無	汚泥処理工程(処理場内で実施しているものに○)							
										濃縮	消化	脱水(常設)	脱水(移動脱水車)	焼却	固形燃料	肥料化	その他(直接入力)
〇〇流域	〇〇処理場	...	1,980	38	150,000	52,000	2,000	標準活性汚泥法	有	○	○	○		○			
A市	A処理場	...	1,985	33	100,000	30,000		凝集材併用型循環式 硝化脱窒法	無	○		○		○			
B市	B処理センター	...	1,990	28	15,000	5,000		標準活性汚泥法	無	○		○				○	
C町	C処理場	...	1,995	23	5,000	1,500		オキシデーションディッチ法	無	○							

事業者名	処理場名	汚泥形態別発生量および含水率												最終処分 形態	最終処分量 (t/日)	最終処分 平均含水率(%)		
		生汚泥		濃縮汚泥		脱水汚泥		焼却灰		固形燃料		下水汚泥肥料						
		発生量(m ³ /日)	平均含水率(%)	発生量(m ³ /日)	平均含水率(%)	発生量(m ³ /日)	平均含水率(%)	発生量(t/日)	平均含水率(%)	生産量(t/日)	平均含水率(%)	生産量(t/日)	平均含水率(%)					
〇〇流域	〇〇処理場	400	98.0	240	97.0	40	80.0	2	5.0							焼却灰	2.0	5
A市	A処理場	250	98.0	160	97.0	25	80.0	1	5.0							焼却灰	1.0	5
B市	B処理センター	100	99.0	30	97.0	10	80.0					3	60.0			下水汚泥肥料	3.0	60
C町	C処理場	15	98.0	10	97.0											濃縮汚泥	10.0	97

※最終処分形態は各処理場の搬出時の形態を記載する。

事業者名	処理場名	消化ガス利用(消化を行う場合)(Nm ³ /日)							主要な汚泥処理設備の処理(受入れ)能力と更新時期											統廃合予定										
		発生ガス全量		加温利用量		発電利用量		利用目的			汚泥消化槽		脱水設備		焼却炉		固形燃料化施設		肥料化施設		その他									
		発生ガス全量	加温利用量	発電利用量	利用目的	ガス精製利用量	利用目的	焼却処分量	能力(m ³ /日)	更新時期	能力(m ³ /日)	更新時期	能力(t/日)	更新時期	能力(t/日)	更新時期	能力(t/日)	更新時期	能力(m ³ /日)	更新時期	能力(m ³ /日)	更新時期	能力(m ³ /日)	更新時期	能力(m ³ /日)	更新時期				
〇〇流域	〇〇処理場	2,000	500	1,500	売電			0	450	H35	450	H40	50	H36														無		
A市	A処理場										280	H38	30	H42														無		
B市	B処理センター										45	H45						8	H32									無		
C町	C処理場																											無		

※更新時期は機械電気設備・土木に拘わらず、直近の予定を記載する。

シート 2：汚泥処分施設

事業者名	処理場名	所在地	供用開始年 (西暦)	経過年数 (年)	処分方法	処理能力 (t/日)	統廃合予定		
							予定の有無	統廃合時期	統合先
A市	A市汚泥処分場	...	1980	38	焼却(資材利用)	20.0	無		
B市	B処理センター	...	1985	33	埋立	15.0	無		
C町	C処理場	...	1990	28	堆肥化	5.0	無		

シート3：地域バイオマス

市町村名	処分に課題を有するバイオマス					下水処理場への受入れを希望する地域バイオマス					既往処分施設の老朽化状況							
	有無	バイオマスの種類	発生量 (t/日)	性状		処分に課題を有するバイオマスの具体的な内容	有無	バイオマスの種類	発生量 (t/日)	性状		下水処理場への受入れを希望する理由	施設名	供用年数	バイオマスの種類	処理方法	処理能力 (t/日)	改築・更新予定 (西暦年)
				VS/TS(%)	含水率(%)					VS/TS(%)	含水率(%)							
A市	あり	刈草、剪定枝	10.0	80.0	10.0	発生場所が分散しており、適切な廃棄方法がなく野積みになっていることが多い	なし											
B市	なし						なし											
C町	あり	家畜ふん尿	15.0	75.0	80.0	未処理で農地散布されており地下水汚染の可能性がある	なし											

シート4：経済性の把握

事業者名	処理場名	最終処分 処分単価(円/t)	主な搬送方法		搬送距離 (約〇〇km)	搬送費 単価(円/t)	搬出先(汚水処理施設)			搬出先(廃棄物処理施設)					売却先(有価物を処理場で製造した場合)					
			(その他入力欄)				施設名	種別	投入先工程	施設名・業者名	所在地	公・民	種別	処分方法	(その他入力欄)	売却先	所在地	企業・個人	引渡場所	(その他入力欄)
〇〇流域	〇〇処理場	10,000	トラック		10	5,000				事業者A	...	民間施設	産廃(最終処分)	埋立						
A市	A処理場	12,000	トラック		20	6,000				事業者B	...	民間施設	産廃(中間処理)	焼却(資材利用)						
B市	B処理センター	-1,500															希望者へ配布	個人	処理場	
C町	C処理場	8,000	バキューム車		5	2,000	〇〇処理場	下水道	消化											

シート5：潜在的な需要

需要者名	所在地	需要のある資源化物	受入れ可能量 (t/日)	求める性状 (具体記述)
〇〇発電所	...	固形燃料	20.0	発熱量:〇MJ/t
〇〇堆肥利用組合	...	下水汚泥肥料	5.0	窒素:〇%、リン:〇%、C/N比:〇
〇〇株式会社	...	固形燃料	20.0	発熱量:〇MJ/t

シート6：広域化に関する意向

事業者名	処理場名	受入れ可能な処理工程	他の汚水処理施設の汚泥受入れが不可能な理由 (具体記述)	他の汚泥処理施設への搬出希望	他の汚泥処理施設への搬出を希望する理由	搬出する汚泥の形態	搬出量 (t/日)	含水率 (%)	搬送を開始したい時期 (西暦年)	搬出先として希望する処理施設
〇〇流域	〇〇処理場	消化・脱水		希望しない						
A市	A処理場	脱水		希望しない						
B市	B処理センター		小規模で受入れ余裕がない	希望する	老朽化が著しく、改築に併せて集約処理を検討したい	濃縮汚泥	2.0	98.0	2025	〇〇処理場
C町	C処理場		小規模で受入れ余裕がない	希望しない						